

MySQL 5.1.66 リリースノート（日本語翻訳）

修正されたバグ

- **InnoDB:** MySQL 5.6 で最初に導入された `information_schema` テーブルの一部が、MySQL 5.5 と MySQL 5.1 でも使用可能になった。該当するテーブルは、[INNODB_BUFFER_PAGE](#)、[INNODB_BUFFER_PAGE_LRU](#)、および [INNODB_BUFFER_POOL_STATS](#) (Bug #13113026)。
- **InnoDB:** `SELECT ... FOR UPDATE`、`UPDATE`、またはその他の SQL ステートメントが、`WHERE` 句で `<` または `<=` 演算子を使用して **InnoDB** テーブルの行をスキャンするとき、対象となる範囲の次の行もロックされる可能性があった。この問題によって、ロックされないはずの行でロック待機のタイムアウトが発生することがあった。この問題は、[READ COMMITTED](#) や [REPEATABLE READ](#) などさまざまなアイソレーションレベルで発生していた (Bug #11765218)。
- **パーティショニング:** ソート読み込みに使用される各パーティションから現在読み込まれている行のためのバッファは、オープンに割り当てられ、パーティショニングハンドラがクローズまたは破棄されるときにのみ解放されていた。多数のパーティションと大きい行を含むテーブルに対して `SELECT` ステートメントを使用すると、この問題が原因でサーバがきわめて大量のメモリを消費する可能性があった。

この問題に対処するために、パーティションドテーブルからの読み込みバッファは必要なときにのみ割り当てられ、不要になった時点でただちに解放されるようになっている。この修正の一環として、メモリの割り当ては現在、取り除かれていないパーティションの行からの読み取りに対してのみ行われる ([18.4 項「Partition Pruning」](#) を参照) (Bug #13025132)。

参考: Bug #11764622、Bug #14537277 も参照。

- **レプリケーション:** `--log-slave-updates` を有効にしたマスター-マスターレプリケーションで、ユーザ変数を設定してからこの変数を使って挿入を実行すると、[SHOW](#)

[SLAVE STATUS](#) の出力で [Exec_master_log_position](#) カラムが更新されない可能性があった (Bug #13596613)。

- [sort buffer size](#) の値が小さいと、サーバがクラッシュする可能性があった (Bug #14111180)。
- [libmysqlclient_r](#) クライアントライブラリが [yaSSL](#) からエクスポートするシンボルは、OpenSSL と競合する。プログラムがこのライブラリと [libcurl](#) にリンクされている場合、セグメンテーションエラーでクラッシュする可能性があった (Bug #14068244)。
- [LIMIT](#) の引数は整数でなければならないが、プリペアドステートメントでこの引数をプレースホルダによって指定した場合、'5' のような非整数の値がサーバで拒否されなかった (Bug #13868860)。
- ビューを通じて [INFORMATION_SCHEMA](#) テーブルにアクセスすると、メモリリークが発生する可能性があった (Bug #13734987)。
- 基礎となるテーブルに 2 つのカラムでの複合インデックスがあり、かつクエリには列に対する [AND](#) 条件が含まれている場合、[FEDERATED](#) テーブルに対するクエリで正しくない結果が返される可能性があった (Bug #12876932)。
- [--ssl-key](#) オプションの引数は、存在するかどうか、有効なキーかどうかを検証されなかった。生成される接続は SSL を使用したが、キーは使用されなかった (Bug #62743、Bug #13115401)。
- デバッグビルドで、オープンな範囲の禁止について [InnoDB](#) の表明が過剰だった (Bug #66513、Bug #14547952)。
- [GROUP BY](#) と [ORDER BY](#) を含むクエリに [LIMIT](#) 句を追加すると、オプティマイザがクエリを処理する際に誤ったインデックスを選択し、必要以上の行を返す可能性があった (Bug #54599、Bug #11762052)。
- 標準入力パイプの場合に、標準入力 [mysqlbinlog](#) が入力を受け付けなかった (Bug #49336、Bug #11757312)。

※本翻訳は、理解のための便宜的な訳文として、オラクルが著作権等を保有する英語原文を NRI の責任において翻訳したものであり、変更情報の正本は英語文です。また、翻訳に誤訳等があったとしても、オラクルには一切の責任はありません。